

## 第33回 芝富士地区まちづくり協議会 議事要旨

### (1) 日時

平成31年3月19日(火) 午後6時30分～7時45分

### (2) 場所

芝富士公民館 2階会議室

### (3) 出欠者

- ・会 員：4名
- ・事務局：川口市5名、(株)首都圏総合計画研究所3名

### (4) 議事次第

- 1) 開会
- 2) まちづくりの取組状況と来年度の進め方
- 3) 意見交換
  - (1) 事業の進捗について
  - (2) 来年度協議会の活動について
- 4) 閉会

### 【配布資料】

- ・次第
- ・資料1：芝富士地区のまちづくりの状況
- ・資料2：平成31(2019)年度の進め方(案)
- ・資料3：芝富士地区まちづくり協議会 会則
- ・資料4：芝富士地区まちづくり協議会名簿
- ・参考資料：まちづくり協議会でのニュース4ページ目作成企画(案)
- ・第32回 芝富士地区まちづくり協議会議事要旨



▲当日の意見交換の様子

(5) 議事概要 (○：協議会会員の発言、→：事務局の発言)

1) 開会

「副会長より、協議会長ご逝去の報告を行った」

2) まちづくりの取組状況と来年度の進め方

「芝富士地区のまちづくりの状況(資料1)、平成31(2019)年度の進め方(案)(資料2)、芝富士地区まちづくり協議会会則(資料3)、芝富士地区まちづくり協議会名簿(資料4)について説明を行った」

3) 意見交換

(1) 事業の進捗について

○：道路整備の推進において今後の課題はあるか。

→：来年度に何件か買収を予定している。事業に対して否定的な意向だったものが、周りに目に見えた進捗がある中で、意向が変わってきたこともある。今後もヒアリング等を通して粘り強く対応していく。

○：事業に理解がない人もいるので、丁寧に行っていただきたい。2号は約7割の用地を確保しているが、10割にならないと工事に着手しないのか。

○：以前、道路部会で部分的に整備することを提起したことはある。

→：そういった要望や用地買収の進捗状況を踏まえ、現在は実施設計を行っている。部分的に供用することを考えて、工事着手は平成32年度を予定している。

○：少しでも形がみえてくると良い。

○：3号沿道に最近駐車場ができたが、市に届出はなかったのか。

→：駐車場は届出なくできてしまう。土地所有者の方には、道路の拡幅計画があることを説明していた。隣接地のアパートは同じ方が所有しているので、アパートの用地を買収する機会にパーキングも更地にしていただくことを考えている。

○：資料2、平成31年度のスケジュールで、事務局欄の「事業の進め方に関する検討」とは何を意味しているのか。芝富士地区全体の事業に関する検討か、進め方の見直しに関する事か。また、農園であった箇所が売却分譲されたが、公園の用地確保に向けて具体的にどのような働きかけをしていくのか。

→：農園については、地主の方に売却意向があるならば相談してほしいと声をかけていた。しかし、用地の確保には結びつかなかった。

○：市に売却することについて、金額以外のメリットはないのか。

→：税金の控除があるが、最終的には地権者が決めることである。

○：道路用地の買収時にできた小さな空き地を公園や広場として整備する予定はないのか。

→：3号の東側に公園用地として取得している箇所がある。将来的には緑地帯の整備等を検討している。また、2号南側の三角地については、将来的には公園の整備等を検討しているが、2号の道路整備時に資器材置場として使用する予定であり、協議会で検討する時期は少し先になる。

- ：芝富士小学校の向かい側にある市有地は使えないのか。
- ：敷地形状が細長く活用が難しい。土地区画整理事業の用地を確保していた時期は形状を考慮せずに用地確保を行っていたため、そのような不整形地が現在も残っている。また、事業の進め方については、事業の延伸も見据え、県との協議を重ねながら検討していく。延伸する場合は、現在の整備計画の見直しも踏まえ、皆さんとの協議の中で検討していく。
- ：その検討はいつから行うのか。協議会メンバーの補充の問題に関わってくる。
- ：今の事業期間は平成33年度までになる。県との協議は平成33年度内に行うが、一年程かかる想定なので、平成32年度中に協議会である程度の方向性を固めていく必要がある。
- ：県との協議はそこまで時間がかかるのか。
- ：予算の都合等もあるので、一年程はかかる。
- ：平成32年度の協議会は、年に1, 2回のペースのままでいいのか。
- ：2か月に一度開催していた時期もあるので、それくらいになることも考えられる。
- ：できるのであれば、次回あたりから検討を始めても良いのかなと思う。
- ：事業の見直しを検討するにあたり、現在の計画がどのように成り立っているかを今後説明してほしい。例えば、幅員8mと幅員6mの違いや、5号のみ無電柱化を打ち出していることなど、どのような考え方で整備計画がつけられたのかを知っておく必要がある。

## (2) 来年度協議会の活動について

- ：会長について、今回は代理で進行を担当しているが、会則に依れば会長は芝富士町会長となる。会員について、メンバーを新たに補充するかどうかが意見交換していただきたい。補充するのであれば、次回開催に向けて今から準備を進めるべきだと考えている。
- ：様々なことを協議していく会として、5人は少ないと感じている。芝地区全体の意見を5人で決めていくには荷が重い。
- ：公園部会の方に協議会員になっていただくことも考えられる。また、若い方もぜひ来てもらいたい。
- ：新しく会員になられる方は、協議会の活動に慣れていないので、これまでの経緯等を事務局から説明する。
- ：協議会員は新たに追加するということがよろしいか。  
(異議なし)
- ：町会の執行部で、まちづくりの状況を把握していない方も多し。町会の執行部から2人程協議会に参加するよう促すことはできないか。
- ：個々の事情があるので、どの程度効果があるかわからないが声かけはできる。
- ：小学校PTA、レクリエーション協会からも参加して欲しい。
- ：小学校PTA、レクリエーション協会、老人会に声をかけてみる。
- ：次回の開催に向けてぜひお願いしたい。
- ：では、次回の開催までに会員補充するということがよろしいか。  
(異議なし)
- ：新しい会員向けに、これまでの事業の経緯等を説明したいと思うので、要望があれば知らせてほしい。

(まちづくり協議会でのニュース 4 ページ目作成企画 (案) について)

「まちづくり協議会でのニュース 4 ページ目作成企画(案)(参考資料)について説明の後、意見交換を行った」

- ：町会の加入率が 6 割を切っているため、4 割の方には町会の情報が届いていない。まちづくりニュースであれば地区内に全戸配布されるので、ぜひ防災関連の周知のために活用したい。
- ：次回以降の活動との調整が必要なので、協議会とは個別の活動とすることや、事務局から自主防災活動へ取材するなど、柔軟な対応を図りたい。
- ：自主防災活動の自費による発行などを検討していたこともあり、発信したい内容はたくさんある。
- ：ある号は自主防災活動、次に P T A といった形で皆さんつくってもらうことも考えられる。
- ：ニュース 31 号は平成 31 年 12 月の発行予定なので、次回の協議会時に、協議会活動の様子を踏まえながら、4 ページ目の作成企画を検討したい。

#### 4) 閉会

##### ★決定事項

- ・第 34 回協議会は、9 月 10 日。時間は本日と同じものとし、場所は会員数により調整する。

以上